

# 身近な地質スポット

## 愛知県小牧市／「小牧山」

今回は、濃尾平野の台地上に鎮座する小牧山を紹介します。

小牧山は、小牧市役所の北側に位置し、南北約 400m、東西約 600m の独立峰で、山頂の標高は 85.8m です。

小牧山を構成する地質は、中生代ジュラ紀～白亜紀に形成された付加体のチャートです。

北東に位置する本宮山山地を構成する岩盤と同類で、地中深くで小牧山と本宮山は繋がっているということになります。小牧山麓の平坦地でボーリング調査を行っても確認されるのは河床に堆積した土砂ばかり、長年調査を行ってききましたが、未だ岩盤を確認する機会には恵まれていません。

戦国時代、小牧・長久手の戦い（1584年）では、ここには徳川家康軍の砦が築かれ、羽柴軍と睨み合っていたとのこと。現在では山頂に歴史館（お城風）が建設されています。

外周では徳川軍が築いた土塁の断面、遊歩道ではチャートの褶曲、層理面やメランジを観察することができます。

山頂から北東方向に小高い丘が確認できます。岩崎山とよばれ、同様に平野に表れる独立峰です。羽柴軍の砦があった場所で今は熊野神社があります。

次回はこの岩崎山に行ってみたいと思います。



写真-1 小牧山全景（市図書館屋上より東→西を望む）



写真-2 露岩／チャート



写真-3 小牧市歴史館



余談ですが、  
この地質スポットの近くにはこんなお店がありました。  
ら〜めん「えびす」



地図の出典：NAVITIME ホームページ <https://www.navitime.co.jp>

ら〜めん えびす



場 所：愛知県小牧市小牧2-43  
営業時間：11:00～14:30、17:30～22:00  
定 休 日：不定休 ※16, 21 日休み

平成29年6月30日にオープンしたばかりのお店。  
鶏ガラスープと魚介系スープをミックス。  
鶏ダシとは思えないコクと旨みがありながら、スツクリと切れ味のよいラーメンです。  
麺は中太のストレート麺、チャーシューはもも、むねが1枚づつ、それぞれの味の違いを楽しめます。

ランチ時は、ねぎ油がアクセントのチャーシュー丼が100円とお得です。  
トッピングに煮卵、岩のりなどが選べ、好みでアレンジが可能です。  
店内は明るく、清潔感漂う空間です。  
店長自ら券売機に案内、好みを聞いてくれた。

